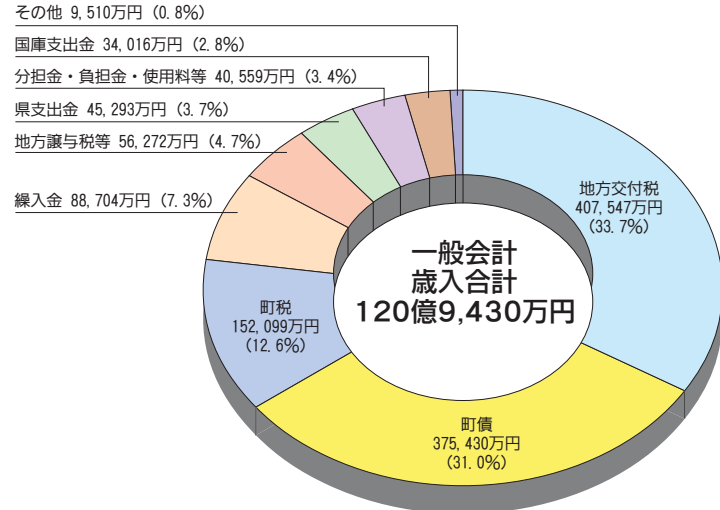


平成18年度 当初予算

日本経済は、国内民間需要に支えられた景気回復が続くと見込まれていますが、中能登町では、大幅な町税の増収が見込めず、国の三位一体改革による収入の減少などにより厳しい財政状況にあります。このような中で、健全財政と住民福祉の向上を心がけ

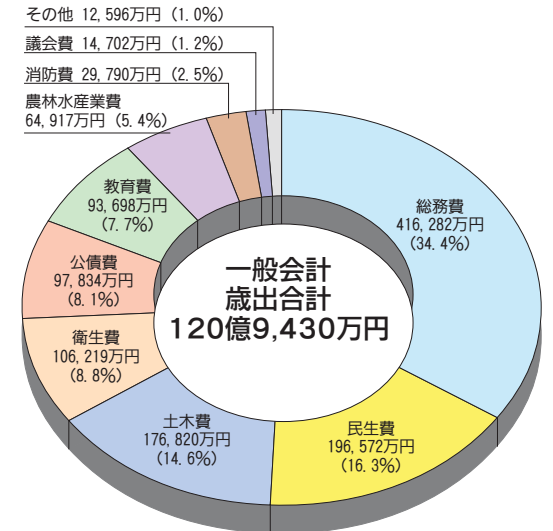
ふるさと
ふれあい
心を育む
中能登町

を基本理念に掲げ、にぎわいと活力あるまちづくり、健康でいきいきと暮らせるまちづくり、地域の風土を活かしたまちづくり、強い絆を育むまちづくりの4つの将来像の実現に向けて、平成18年度の予算を編成しました。



会計別当初予算

会計名	予算額
老人保健特別会計	22億 904万円
介護保険特別会計	15億2,711万円
国民健康保険特別会計	15億7,182万円
下水道事業特別会計	14億2,672万円
ケーブルテレビ事業特別会計	17億8,520万円
水道事業会計 収益的支出	3億8,698万円
水道事業会計 資本的支出	3億8,496万円



主な事業

にぎわいと活力
あるまちづくり

- ケーブルテレビ施設整備事業 17億8,520万円
- 中能登町鹿島庁舎の働く婦人の家をセンターとして、町内全域にケーブルテレビ網を新規に整備し、平成17年度の地域インターネット基盤整備事業で構築したシステムによる行政情報のほか、自主放送番組、地上波及び衛星放送等のテレビ番組を町民の皆様に提供するものです。
- 自動体外式除細動器(AED)の購入 1066万円
- 町道改良及び消雪装置設置 5億3,500万円
- 小型除雪機購入補助金 2500万円
- 県営土地改良事業(ほ場、基幹排水等)負担金 1億3,716万円
- 繊維産地振興事業補助金 700万円
- 制度資金信用保証料補助金 300万円

特定環境保全公共下水道事業 1億1,725万円
- 石綿セメント管更新事業 1億9,752万円
- 強い絆を育むまちづくり
- 合併まちづくり基金の積立 16億5,250万円
- 中能登町民の一体感醸成と、地域の振興に要する経費の財源に充てるため、中能登町合併まちづくり基金を創設し、基金を積み立てるものです。

中能登町イベント事業費 2,500万円

健康でいきいきと暮らせるまちづくり

- ウエルカム定住奨励金 200万円
- 地域包括支援センター事業 1,426万円
- 福祉医療費支給事業 1億4,160万円

用語解説

■当初予算
年度当初の4月からその予算執行ができるように3月までに予算を編成し、議会の議決を経て当初予算となります。なお、年度途中で追加編成する予算を補正予算といいます。

■一般会計
町が行う仕事の基本的な経費を中心に計上した会計です。

■特別会計
特定の事業を行う場合、特定の収入を特定の支出に充て、一般会計と区別して整理する会計です。

■地方交付税
国の主要な税である所得税、法人税、酒税、消費税、たばこ税の収入総額の一定割合の額を一定の基準に基づいて交付される税です。

■町債
町の長期にわたる借入金です。

石川県知事選挙

任期満了に伴う石川県知事選挙の投票が3月19日行われ、即日開票されました。中能登町の開票結果をお知らせします。

開票結果

木村よしのぶ 1,011票
谷本まさのり 7,338票
無効 113票
合計 8,462票

	投票者数(人)	投票率(%)
第1投票区	1,161	52.53
第2投票区	1,209	47.94
第3投票区	762	50.77
第4投票区	813	50.56
第5投票区	923	45.00
第6投票区	885	48.15
第7投票区	271	60.76
第8投票区	942	56.40
第9投票区	749	55.77
第10投票区	118	76.62
第11投票区	629	56.67
合計	8,462	51.42